

家庭科 小学校第6学年カリキュラム

| 月 | 単元・指導内容 | 学習指導要領の内容 | 時数 | 重点化の理由 | 下学年等での既習事項 | 円滑な接続への留意事項 | 上学年等での学習事項 | 備考 ■実践例 ◆課題 |
|---|---|--|------------|---|---|---|--|---|
| 4 | くふうしよう 朝の生活 ①生活時間を見直そう ②共に過ごす時間をつくろう ③朝食を考えよう | A(2)ア、イ B(1)ア、イ B(2)イ、ウ (3)ア、イ、ウ、オ D(1)ア (2)ア | 10 (+1) | 1日の生活時間や朝の時間の使い方を見直す中で、朝食の重要性について考え、簡単なおかず作りができることは、日常生活に必要な知識・技能を身に付けることとして重要である。また、朝食のおかず作りについては、学習したことを家庭生活に生かすことができるようにする必要がある。 | 小学校第5学年 「見つめてみよう わたしと家族の生活」 ・1日の生活 「家族とほっとタイム」 ・家族との団らん、つながり 「はじめてのクッキング」 ・調理の仕方 「元気な毎日と食べ物」 ・五大栄養素 ・バランスのよい食事 | ○生活時間を見直し、朝の生活の仕方や家族とのふれあいの時間を工夫することができることに気づかせる。 ○栄養のバランスや調理時間も考慮しながら、朝食に合うおかずを考えさせる。 ○「いためる」という調理の仕方について知識と技能を身に付けさせる。 | 小学校第6学年 「くふうしよう楽しい食事」 「考えようこれからの生活」 中学校 「健康と食生活」 「調理をしよう」 | |
| 5 | | | | | | | | |
| 6 | きれいにしよう クリーン大作戦 ①身の回りのよごれを調べてみよう ②そうじをしてきれいにしよう ③トライ エコ生活 | A(2)ア C(2)ア D(1)ア、イ | 5 | 身の回りの環境について関心をもたせるとともに、ゴミの始末や不要品の活用の仕方を工夫させるなど、日常生活において環境を考えた暮らし方に気づかせる必要がある。 | 小学校第5学年 「かたづけよう 身の回り」 ・整理・整頓の工夫 「環境を考えたエコライフをくふうしよう」 ・ゴミを少なくする工夫 | ○汚れの種類や汚れに合う掃除の仕方についての知識を身に付けさせる。 ○自分なりに工夫して掃除を行い、身の回りを整えて過ごすことができるようにさせる。 | 中学校 「快適に住まう」 「環境に配慮した生活」 | |
| 7 | | | | | | | | |
| 8 | 暑い季節を快適に ①すずしい住まい方をくふうしよう ②すずしい着方をくふうしよう ③洗濯をしてみよう | A(2)ア C(1)ア、イ (2)イ D(2)ア | 8 | 快適に過ごすための衣服の手入れに関心をもたせるとともに、洗濯の必要性や手洗いを中心とした洗濯の技能を身に付けさせ、家庭生活に生かすことができるようにする必要がある。 | 小学校第5学年 「寒い季節を快適に」 ・衣服の働き ・季節にあった着方、住まい方 | ○5学年の学習「寒い季節を快適に」と比較させ、暑い季節にあった住まい方、着方について考えさせる。 ○洗濯の必要性を考えさせるとともに、衣服の汚れの種類、洗剤についての知識を身に付けさせる。 ○手洗いによる洗濯の手順や洗い方についての技能を身に付けさせる。 | 中学校 「自分らしく着る・快適に着る」 「快適に住まう」 | ■遠足や宿泊学習などの具体的な場面を想定して、気象条件や活動内容に合わせた衣服選びを行う。 |
| | | | | | | | | |
| 9 | 生活を楽しくしようソーイング ①つくりたいものを考え、計画をしよう ②工夫してつくろう ③楽しく使おう | A(3)ア C(3)ア、イ、ウ | 10 | | 小学校第5学年 「はじめてみよう ソーイング」 ・針と糸の使い方 「わくわくミシン」 ・ミシンの使い方 | ○布を用いた生活に役立つ物について、生活場面と合わせながら考えさせる。 ○製作計画をもとに、布を採寸・裁断し、手縫いまたはミシンを使って製作する技能を身に付けさせる。 ○製作した物を生活に活用し、手作りのよさに気づかせるとともに、次の製作への意欲をもたせる。 | 中学校 「生活を豊かにする物をつくろう」 | ■身の回りにある布製品のよさを話し合う。家庭での活用の結果を話し合う。 |

| | 単元・指導内容 | 学習指導要領の内容 | 時数 | 重点化の理由 | 下学年等での既習事項 | 円滑な接続への留意事項 | 上学年等での学習事項 | 備考 ■実践例 ◆課題 |
|----------------|---|---|------------|---|--|---|---|--------------------------|
| 10 11 12 | くふうしよう 楽しい食事 ①バランスのよいこんだてを考えよう ②身近な食品でおかずをつくろう ③家族と楽しく食事をしよう | A(2)ア (3)ア B(1)ア、イ (2)ア、イ ウ B(2)ア、イ、ウ、オ D(1)イ (2)ア | 12 (+1) | 主食、汁物、おかずを組み合わせた1食分の献立を考えることにより、自分のこれまでの食生活を振り返り、望ましい食生活について気づかせることが大切である。また、これまでの調理技術を生かして調理実習をするとともに、家庭生活に生かそうとする態度を育て、家庭での実践を図らせることが重要である。 | 小学校第5学年 「はじめてのクッキング」 ・調理の仕方 「元気な毎日と食べ物」 ・五大栄養素 ・バランスのよい食事 | ○主食、汁物、おかずを組み合わせ、栄養バランスも考慮した1食分の献立を考えさせる。 ○身近な食品としてじゃがいもを用いた料理をつくるとともに、ゆでる・いためる・やくなどの調理の仕方や味付けの仕方によっていろいろな料理が作ることができることを理解させる。 ○包丁を使って皮をむく体験をさせ、包丁の扱い方についての知識と技能を身に付けさせる。 ○授業で学習したことをもとに、家族のために1食分の献立を考え、家庭で生かそうとする態度を育てる。 | 中学校 「健康と食生活」 「食品の洗濯と保存」 「調理をしよう」 「商品の選択と購入」 | ■家庭でよく作る食事調べ ■昔のおかず調べ |
| 1 2 | 考えよう これからの生活 ①わたしたちの生活と環境 ②感謝の気持ちを伝えよう ③人びとや環境とのかかわり | A(3)イ B(3)ア、イ、ウ、オ C(3)ア、イ、ウ D(2)ア | 9 | | 小学校第5・6学年 ・資源やエネルギーの使い方 ・身近な人への思いやり ・生活のマナーやルール | ○これまでの学習を生かして、環境という視点から自分の生活をよりよくする工夫を考えさせる。 ○感謝の気持ちの伝え方について工夫させるとともに、円滑な人間関係を体感させる。 | 中学校 「わたしの成長と家族」 「わたしたちと家族・家族と地域」 「環境に配慮した生活」 | |
| 3 | 成長したわたしたち | A(1)ア | 1 | | | ○小学校で学んだ家庭科学習を通して、「できるようになったこと」を振り返り、確認させる。また、これまでの小学校の家庭科の学習が基礎・基本となって中学校の「技術・家庭科」につながっていくことを理解させ、中学校の学習に意欲をもたせる。 | 中学校 「わたしの成長と家族」 「これからのわたしと家族」 | |
| 合計 | | | 55 (+2) | | | | | |